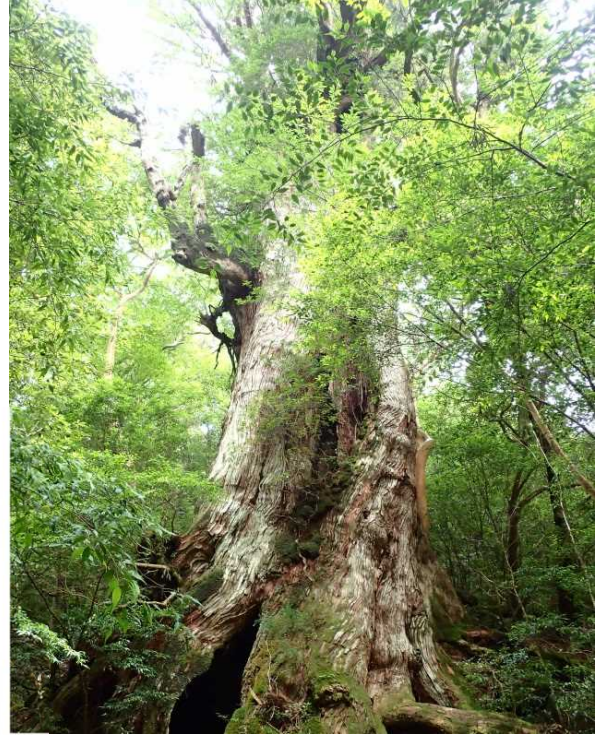


大王杉の樹勢診断結果を踏まえた今後の対応策案

(平成30年度著名ヤクスギ樹勢診断結果)

周辺の環境整備

- ① 木道側に傾斜しているため、倒伏の恐れがある。木道を安全が確保できる位置に変更することが必要。
- ② シカによる食害防止のため植生保護柵の設置を検討。



歩道より樹幹部

樹幹部の措置

- ① 特に必要とは考えられないが、腐朽部のスポンジ状の箇所は除去することも必要。
- ② 樹体の傾斜を監視する傾斜計（下げ振り等）の設置を検討。

土壌改良

- ① 現状では必要ないが、木道移設後は土壌の状況確認が必要。



歩道側根元より樹冠部



内部の腐朽状況(スポンジ状)